

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第1学年 1学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

- 【Get Ready】** イラストを使って聞く活動に取り組み、挨拶や自己紹介をできるようにする。
- 【Program1】** 自分や相手のことを表現し、学校の様子について理解して話せるようにする。
- 【Program2】** 自分や相手がすることを表現できるようにする。
- 【Program3】** 「できること」「できないこと」を表現し、タレントショーについて理解し話せるようにする。
- 【Our Project1】** 自分についてのスピーチの構想を練り、完成度の高いスピーチをできるようにする。
- 【Power-Up1】** ハンバーガーショップにいる設定で、ペアで即興のやり取りをできるようにする。
- 【Program4】** 身近なものや人などについて表現できるようにする。
- 【Power-Up2】** ペアでやり取りをし、持ち主をたずねることができるようにする。

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・定期テスト・授業内で行う小テストにおいて単語、熟語、文法を問う問題（聞き取りを含む）
- ・英文音読

### 【思考・判断・表現】

- ・定期テスト・授業内で行う小テストにおいて内容読解や英作問題
- ・英作文
- ・パフォーマンステスト
- ・授業内で行う表現活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み
- ・パフォーマンステスト

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・毎時間4点セットを用意する。(教科書、ワイドノート、BINGOブック、ファイル)
- ・授業の準備として、毎時間BINGOブックを1ページ書いてくる。
- ・ワイドノートには、授業中の大切なポイントや新出単語等を書く。
- ・家庭学習として、ワークを使って授業で学習した内容の復習を計画的にする。

### (2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと用意し、忘れずに家庭学習をしてくる。
- ・授業内容をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。また、大切だと思うことはノートにメモをする習慣をつける。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

## 【教科担任からのメッセージ】

いよいよ中学校での英語学習が始まります。小学校でも皆さんはずいぶん英語に慣れ親しんできたと思いますが、中学の英語で大切なのは「積み重ね」です。文法などはゼロから学習がスタートしますので、毎時間のポイントをしっかりと理解し、そしてそれを忘れないようにして下さい。それが「積み重ね」です。また、毎時間の授業で、できるだけ多く「英語を聞く」「英語で話す」「英語でやりとりをする」「英語を読む」「英語で書く」ことに挑戦してみてください。間違いを恐れずに、積極的に取り組んでみましょう！外国語に対する抵抗感がうすくなり、気づかないうちに英語が上達するはずです！

(様式2)

| 月  | 時配 | 学習する内容(時数)  | 学習の目標・ねらい   | この学習で身につけてもらいたい学習内容・力   | 家庭学習の要点  |
|----|----|---|---|---|--|
| 4月 | 12 | <b>【Get Ready】</b><br>①ようこそ！未来中学校へ<br>②みらい中学校と仲間たち<br>③新しい仲間インタビューしよう<br>④自分のことを友達に知ってもらおう<br><br><b>【Program0】</b><br>①アルファベットを確かめよう<br>②つづり字と発音 | イラストを使って聞く活動に取り組む。挨拶や自己紹介をする。インタビューしたことをメモする。自己紹介カードを作成し、自己紹介をする。<br><br>アルファベットの文字の名前読みと音読みを確かめる。つづり字と発音を注意して読む。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校で学んだ語句の意味や働きを理解する。</li> <li>・好きなものやできることなどについて、聞き合ったり伝え合う。</li> <li>・自分のことについて話したり書いたりする。簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合う。</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で学習する内容(小学校で学んだ語句を用いて、自分のことについて話す)を、書けるようにするために、語句の発音に気を付けながら、練習ノートに練習する。</li> </ul>                                   |
| 5月 | 12 | <b>【辞書を引いてみよう】</b><br><b>【Program1】</b><br>友達を作ろう<br><br><b>【Word Web1】</b><br>数の言い方<br><b>【Program2】</b><br>1-Bの生徒達                              | 辞書の引き方を知る。<br><br>自分や相手のことを表現する。学校の様子について理解し話す。<br><br>数字を聞き取る。<br><br>自分や相手がすることを表現する。                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書を引くきまりを理解する。</li> <li>・be動詞の肯定文・否定文</li> <li>・be動詞の疑問文、whereの疑問文</li> <li>・数字の言い方を理解する。</li> <li>・一般動詞の肯定文・否定文、複数形</li> <li>・一般動詞の疑問文、whenの疑問文</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・be動詞や一般動詞の肯定文・否定文・疑問文、whereやwhenの疑問文を使った、自己紹介の文や相手について聞き取ったりした文を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> <li>・教科書を読む練習をする。</li> </ul> |
| 6月 | 16 | <b>【Word Web2】</b><br>曜日と天気の言い方<br><b>【Steps1】</b> 英語でやりとりしよう①<br><br><b>【アクションコーナー】</b>  | 曜日と天気を言えるようにする。<br><br>英語で1分間チャットをする。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・曜日と天気を理解して表現する。</li> <li>・Are you ~ ?/Do you ~ ?/When/Where の疑問文</li> <li>・命令文 Play baseball./Don't play</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・命令文やcanの肯定文・否定文・疑問文、whatの疑問文を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> <li>・教科書を読む</li> </ul>  |

|        |    |  |   |  |                      |
|--------|----|--|---|--|----------------------|
|        |    | <p><b>【Program3】</b>タレントショーを開こう</p>  | <p>んをペアで言う。</p> <p>「できること」「できないこと」を表現する。</p>  | <p>baseball.</p> <p>・ can の肯定文・否定文<br/>can の疑問文、what の疑問文</p>  | <p>練習をする。</p>        |
| 7<br>月 | 12 | <p><b>【Steps2】</b>考えを整理し、表現しよう</p> <p><b>【Our Project1】</b><br/>あなたの知らない私<br/>自己紹介</p> <p><b>【Power-Up1】</b><br/>ハンバーガーショップ<br/>へ行こう</p> | <p>即興で自己紹介をする。</p> <p>スピーチの構想を練る。メモを作り、スピーチ原稿を書く。協働学習で助言、本番の練習をする。発表、評価、振り返りをする。</p> <p>ハンバーガーショップにいる設定で、ペアで即興のやり取りをする。</p> | <p>・好きなことについて即興でスピーチする。</p> <p>・友達と協力しながら、完成度の高いスピーチをできるようにする。</p> <p>・店員役と客役に分かれて、即興で、話せるようにする。</p> | <p>・教科書を読む練習をする。</p> |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第1学年 2学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

- |                |  |
|----------------|--|
| 【Program4】     | 身近なものや人などについて表現できるようにする。   |
| 【Program5】     | 自分と相手以外の人ができることを表現し、たずねることができるようにする。                               |
| 【Program6】     | お気に入りの人物について、理由などについてもやりとりができるようにする。                               |
| 【Power-Up3】    | 道案内をペアで即興でコミュニケーションできるようにする。                                       |
| 【Power-Up4】    | 店内放送を聞いて、商品の特徴を聞き取ることができるようにする。                                    |
| 【Program7】     | 「～がある」「～がいる」の表現を使えるようにする。<br>How を使って、自分の地域や交通手段についてやりとりができるようにする。 |
| 【Our Project2】 | 自分についてのスピーチの構想を練り、友達と協力しながら完成度の高いスピーチをできるようにする。                    |
| 【Power-Up5】    | ドラえもんへのインタビューを聞いて、内容を理解することができるようにする。                              |

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・定期テスト・授業内で行う小テストにおいて単語、熟語、文法を問う問題（聞き取りを含む）
- ・英文音読

### 【思考・判断・表現】

- ・定期テスト・授業内で行う小テストにおいて内容読解や英作問題
- ・英作文
- ・パフォーマンステスト
- ・授業内で行う表現活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み
- ・パフォーマンステスト

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・毎時間4点セットを用意する。(教科書、ワイドノート、BINGOブック、ファイル)
- ・授業の準備として、毎時間 BINGO ブックを1ページ書いてくる。
- ・ワイドノートには、授業中の大切なポイントや新出単語等を書く。
- ・家庭学習として、ワークを使って授業で学習した内容の復習を計画的にする。

### (2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと用意し、忘れずに家庭学習をしてくる。
- ・授業内容をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。また、大切だと思うことはノートにメモをする習慣をつける。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

## 【教科担任からのメッセージ】

- ・毎時間の授業で、仲間と協力し理解できたことは、必ず、家庭学習で復習しましょう。声に出したり、ノートに書く練習をしましょう。
- ・ビンゴにしっかりと取り組み、単語力を増やしましょう。
- ・ALTの先生にたくさん話しかけて、英語をたくさん使いましょう。
- ・自信のないところ、曖昧になっているところを今のうちにしっかりと確認しましょう。

(様式3)

| 月       | 時配                                    | 学習する内容(時数)  | 学習の目標・ねらい   | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力  | 家庭学習の要点  |
|---------|---------------------------------------|---|---|--|--|
| 9<br>月  | 8<br><br>8                            | <b>【Program4】</b><br><b>Let's</b><br><b>Enjoy Japanese</b><br><b>Culture</b><br><br><b>【Program5】</b><br><b>Junior Safty</b><br><b>Patrol</b>   | 自分と相手以外の人ができることを表現する。自分と相手以外の人ができることをたずねる。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・This is～.That is～.の肯定文・否定文・疑問文</li> <li>・3人称を使った肯定文・否定文・疑問文、whoの疑問文</li> <li>・Which・Whoseの疑問文</li> <li>・3人称を使った、一般動詞の肯定文・否定文・疑問文</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・This is～.That is～.の肯定文・否定文・疑問文、一般動詞の肯定文・否定文・疑問文、春夏秋冬、月名を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> <li>・教科書を読む練習をする。</li> </ul> |
| 10<br>月 | 8<br><br>2<br><br>2<br><br>1<br><br>8 | <b>【Program6】</b><br><b>The way to school</b><br><br><b>【Power-Up3】</b> 道案内しよう①(駅ビル)<br><br><b>【Power-Up4】</b> 店内放送を聞こう<br><b>【Word Web4】</b><br>順番・日付の言い方<br><b>【Program7】</b><br><b>Research on Australia</b> | <p>お気に入りの人物についてやりとりをする。<br/>「理由」などについて表現する。</p> <p>ペアで即興でコミュニケーションをする。</p> <p>放送を聞いて、商品の特徴を聞き取る。<br/>序数を言う。</p> <p>「～がある」「～がいる」などを表現する。<br/>自分の地域や交通手段についてやりとりする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・代名詞の目的格の文</li> <li>・whyの疑問文、Because～.</li> <li>・Where is ～?/Turn right ,and ～.など</li> <li>・1<sup>st</sup>～31<sup>st</sup></li> <li>・There is [are] ～.</li> <li>・howの疑問文</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・代名詞や日付、why/where/howの疑問文、Becauseの文、There is[are]～.の文を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> <li>・教科書を読む練習をする。</li> </ul>    |
| 11<br>月 | 3<br><br>1<br><br>2                   | <b>【Steps3】</b><br>話の組み立て方を考えよう<br><b>【Steps4】</b><br>英語でやりとりをしよう②<br><b>【Word Web5】</b><br>疑問詞のまとめ<br><b>【Our Project2】</b>  | <p>短いスピーチを作って発表する。</p> <p>1分間チャットを行う。</p> <p>5W1Hを使って1分間チャットを行う。<br/>これまでの復習</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・my favorite anime など</li> <li>・Is this[that/he/she]～? Does he[she]～?など</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作ったスピーチを発表できるように練習する。</li> <li>・教科書を読む練習をする。</li> </ul>  |

|     |                 |  |   |  |   |
|-----|-----------------|--|---|--|---|
|     | 4               | この人を知っていますか。 他人の紹介   | スピーチの構想を練る。メモを作り、スピーチ原稿を書く。協働学習で助言、本番の練習をする。発表、評価、振り返りをする。  |  |   |
| 12月 | 1<br>8<br><br>2 | <b>【Power-Up5】</b> インタビューを聞こう<br><b>【Program8】</b><br><b>The Year-End Events</b><br><br><b>【Steps5】</b><br>絵や写真を英語で表現しよう | ドラえもんへのインタビューを聞く。<br>今、していることについて表現する。<br>今、していることについて対話を作り、やりとりする。<br><br>インフォメーションギャップの活動を行い、絵や写真を表現する。 | ・ I'm studying now./I'm not doing anything now. など<br>・ Are you really studying, Ben? What are you doing? など | ・ 現在進行形の文を練習ノートに練習する。<br>・ 教科書を読む練習をする。 |

(様式1)  
鎌ヶ谷市立第四中学校 第1学年 3学期 英語科 シラバス

【学習の目標等】

【Our Project2】 自分についてのスピーチの構想を練り、友達と協力しながら完成度の高いスピーチをできるようにする。

【Power-Up5】 ドラえもんへのインタビューを聞いて、内容を理解することができるようにする。

【Program8】 今、していることについて、対話を作り、やりとりができるようにする。

【Program9】 過去のことについて表現できるようにする。

【Program10】 過去の様子などについて、表現することができるようにする。

【Our Project3】 絵や写真を選んで、スピーチの構想を練り、友達と協力しながら完成度の高いスピーチをできるようにする。

【Power-Up6】 英語で、絵はがきを書けるようにする。

【評価の観点及び内容】

【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度。

【評価の方法】

【知識・技能】

- ・定期テスト・授業内で行う小テストにおいて単語、熟語、文法を問う問題（聞き取りを含む）
- ・英文音読

【思考・判断・表現】

- ・定期テスト・授業内で行う小テストにおいて内容読解や英作問題
- ・英作文
- ・パフォーマンステスト
- ・授業内で行う表現活動

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み
- ・パフォーマンステスト

【学びを高める学習方法アドバイス】

(1) 学習方法

- ・毎時間4点セットを用意する。(教科書、ワイドノート、BINGOブック、ファイル)
- ・授業の準備として、毎時間 BINGO ブックを1ページ書いてくる。
- ・ワイドノートには、授業中の大切なポイントや新出単語等を書く。
- ・家庭学習として、ワークを使って授業で学習した内容の復習を計画的にする。

(2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと用意し、忘れずに家庭学習をしてくる。
- ・授業内容をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。また、大切だと思うことはノートにメモをする習慣をつける。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

【教科担任からのメッセージ】

・小学校からの英語の復習から始まった中学校英語の学習はどうでしょうか。たくさんの「英語を聞く」「英語で話す」「英語でやりとりをする」「英語を読む」「英語で書く」ことに挑戦していることと思います。仲間と英語を使う時間はどうでしょうか。今学期も、1年間のまとめとして、英語で、楽しくワクワクする時間を、みんなで作っていきましょう！

(様式4)

| 月      | 時配                                    | 学習する内容 (時数)   | 学習の目標・ねらい  | この学習で身につけてもらいたい学習内容・力  | 家庭学習の要点   |
|--------|---------------------------------------|---|--|--|---|
| 1<br>月 | 1<br><br>1<br><br>4<br><br>1<br><br>6 | <p><b>【Steps4】</b><br/>英語でやりとりをしよう②</p> <p><b>【Word Web5】</b><br/>疑問詞のまとめ</p> <p><b>【Our Project2】</b><br/>この人を知っていますか。 他人の紹介</p> <p><b>【Power-Up5】</b><br/>インタビューを聞こう</p> <p><b>【Program8】</b><br/>The Year-End Events</p> | <p>1分間チャットを行う。</p> <p>5W1Hを使って1分間チャットを行う。</p> <p>これまでの復習。</p> <p>スピーチの構想を練る。メモを作り、スピーチ原稿を書く。協働学習で助言、本番の練習をする。発表、評価、振り返りをする。</p> <p>ドラえもんへのインタビューを聞く。</p> <p>今、していることについて表現する。</p> <p>今、していることについて対話を作り、やりとりする。</p> | <p>・ Is this [that/he/she]~?<br/>Does he[shel]~?など</p> <p>・ I'm studying now./I'm not doing anything now.など</p> <p>・ Are you really studying, Ben? What are you doing?など</p> | <p>・教科書を読む練習をする。</p> <p>・教科書に出てきた New Words や英文を練習ノートに書いて練習する。</p> <p>・現在進行形の文を練習ノートに書いて練習する。</p> |



|        |                      |   |   |  |  |
|--------|----------------------|---|---|--|--|
| 2<br>月 | 1<br>5<br><br>1<br>5 | <p><b>【Steps5】</b><br/>絵や写真を英語で表現しよう</p> <p><b>【Program9】</b><br/>A Trip to Finland</p> <p><b>【Steps6】</b><br/>文の内容を整理し、表現しよう</p> <p><b>【Program10】</b><br/>Grandma Baba's Warming Ideas!</p> | <p>インフォメーションギャップの活動を行い、絵や写真を表現する。</p> <p>過去のことについて表現する。(規則動詞、不規則動詞)</p> <p>過去に「したこと」について表現する。</p> <p>Program9の内容をリテリングする。</p> <p>過去の様子などについて表現する。</p> <p>過去の様子についてたずねる。</p> <p>過去のあるときにしていたことを表現する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般動詞過去形の肯定文・否定文・疑問文</li> <li>・Be動詞の過去形</li> <li>・過去進行形の肯定文・否定文・疑問文</li> <li>・Are [Were] you (watching) ~?/Did you ~? など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般動詞の過去形の文を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> <li>・教科書を読む練習をする。</li> <li>・Be動詞の過去形の文、過去進行形の肯定文・否定文・疑問文を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> <li>・教科書を読む練習をする。</li> </ul> |
| 3<br>月 | 2<br>5<br><br>5      | <p><b>【Steps7】</b><br/>英語でやりとりをしよう③</p> <p><b>【Our Project3】</b><br/>私が選んだ1枚 picture description</p> <p><b>【Power-Up6】</b> 絵葉書を書こう</p>  | <p>テーマや状況を設定し、1分間チャットを行う。</p> <p>これまでの復習</p> <p>スピーチの構想を練る。</p> <p>メモを作り、スピーチ原稿を書く。協働学習で助言、本番の練習をする。</p> <p>発表、評価、振り返りをする。</p> <p>友達以外に、先生、ALTにお礼の手紙を書く。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・選んだ写真について、書いたり話したりする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書に出てきた New Words や英文を練習ノートに書いて練習する。</li> <li>・作ったスピーチを発表できるように練習する。</li> <li>・お礼の英文を書けるようにするために練習ノートに練習する。</li> </ul>                                  |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第2学年 1学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

**【Program1】** 予定や計画を表現する。新学年について話す。夏休みの予定などについて、意欲的に表現する。

**【Program2】** 「すべきこと」「してはいけないこと」などを表現する。カナダの様子や自然保護について話す。自分の考えについて、意欲的にやりとりする。

**【Program3】** したいことや行動の目的などを表現する。屋台で食べられる料理について話す。将来の夢について、意欲的に表現する。

**【Our Project④】** 「夢の旅」を企画し、グループでプレゼンテーションをする。写真や地図を使って、相手にわかりやすく伝える。よりよい企画になるように、積極的にチャットに取り組む。

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・ペーパーテストにおいて単語、熟語、文法を問う問題
- ・教科書の英文音読
- ・教科書の英文シャドーイング練習
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

### 【思考・判断・表現】

- ・ペーパーテストにおいて内容読解や英作問題
- ・リスニング問題
- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業中での、受け答え、発表、アクティビティ活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業中の発言や活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・家庭学習として、練習ノートに書く練習を行う。
- ・クロームブックを用いながら、授業で学習した英文のシャドーイング練習を行い、聞き取った英語を声に出す練習をし、聞き取る力をつけていく。

### (2) 授業の受け方

- ・4点セット（教科書・マスターノート・基本文マスター・ファイル）の持ち物をしっかりと用意し、家庭学習をしてくる。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。
- ・授業での仲間と英語を使う時間を大切に、学習した英語を、授業でどんどん使ってみよう。

## 【教科担任からのメッセージ】

2年の英語では、非常に盛りだくさんの内容を学習します。使われる単語もかなり増えます。この1年が終わる頃には情報を細かく伝える表現ができるようになります。大切なことは、知識として頭で理解するだけでなく、読んだり書いたりして英語を何度も繰り返して練習することです。体を使って英語を学習して下さい。また、2年で学習する内容はすべて1年次の内容の理解が土台となっています。急がば回れ。忘れてしまった1年次の項目は復習をして理解してから、今の内容に戻りましょう。そして着実に理解を深めていきましょう。

## (様式2)

| 月      | 時配 | 学習する内容(時数)                    | 学習の目標・ねらい   | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力  | 家庭学習の要点  |
|--------|----|-------------------------------|---|--|--|
| 4<br>月 | 1  | 辞書を使ってみよう                     | 辞書の引き方を覚える。   | 辞書の情報を確認する力  | 家でも辞書を使う   |
|        | 8  | Start of a New School<br>Year | 予定や計画を表現する。<br>新学年について話す。<br>夏休みの予定などについて、意欲的に表現する。                                     | 未来表現 be going to(～する予定である) will(～しようと思う)<br>接続詞 when(～の時) if(もし～ならば) | 未来形の構文をしっかりと理解する。<br>自分の予定や意志を英語で表現してみる。                   |
|        | 1  | 情報をつながけながらメモをとろう              | マッピングでメモをとる。  | マッピングを使ってメモをとる力  | いろいろな情報をマッピングしてみる。   |
| 5<br>月 | 8  | Leave Only Footprints         | 「すべきこと」「してはいけないこと」などを表現する。<br>カナダの様子や自然保護について話す。<br>自分の考えについて、意欲的にやりとりする。               | 接続詞 that(～ということ)<br>助動詞 must(～しなければならない) have to(～しなければならない)         | 助動詞 must や接続詞 that の構文をしっかりと理解する。<br>義務や禁止を表す内容を英語で表現してみる。 |
|        | 1  | 天気予報を聞こう                      | 天気予報を聞いて理解する。   | 天気予報の情報を聞き取る力  | 天気予報で使われる表現を覚える。   |
|        | 1  | 電話をかけよう                       | 基本的な電話でのやりとりをする。  | 英語で電話をかける力   | 音声に集中する練習をする。  |
|        | 1  | スープの材料                        | 食材や調味料に関する語彙の定着を図る。   | 食材を表現する力   | 食材などに関する語彙を覚える。  |
| 6<br>月 | 8  | Taste of Culture              | したいことや行動の目的などを表現する。<br>屋台で食べられる料理について話す。<br>将来の夢について、意欲的に表現する。                          | 不定詞 to+動詞の原形(～すること、～するために、～するための)<br>動名詞(～すること)                      | 不定詞にはさまざまな意味があるので、3用法をしっかりと整理して理解する。                       |
|        | 1  | 文章の構成を考えよう                    | 相手にわかりやすい文章をつくる。  | 文と文とのつながりを考えながら、全体の文章構成を考える力   | つなぎことばを覚えよう。   |
| 7<br>月 | 4  | 「夢の旅行」を企画しよう                  | 「夢の旅行」を企画し、グループでプレゼンテーションをする。<br>写真や地図を使って、相手にわかりやすく伝える。<br>よりよい企画になるように、積極的にチャットに取り組む。 | プレゼンテーションのモデルを確認し、グループで企画を練り、練習をして発表する力                              | 家でも、興味のある旅行について調べ、英語で表現してみる。                               |
|        | 4  | Gon, the Little Fox           | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。  | 小学校の時に読んで知っている物語「ごんぎつね」を英文で読んで、大意を掴む力                                | 何度も音読をして、文章を味わう。   |
|        | 1  | いろいろな形容詞                      | 使用頻度の高い形容詞の定着を図る。   | 対義語の形容詞を使って、絵の内容を表現する力   | いろいろな対義語を覚える。  |

(様式3)

| 月       | 時配 | 学習する内容 (時数)                        | 学習の目標・ねらい  | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力  | 家庭学習の要点  |
|---------|----|------------------------------------|--|--|--|
| 9<br>月  | 8  | High-Tech Nature                   | 大きさや程度を比べることについて表現する。<br>生物をヒントにして作られたものについて話す。<br>インタビュー活動に取り組む                   | 比較級の用法 (～よりも)、最上級の用法 (～の中で一番)、as～asの用法 (～と同じくらい…)                                | 比較の用法でよく使われる形容詞や副詞をしっかりと覚える。それぞれの用法の基本をしっかりと理解する。              |
|         | 1  | 楽器の名前                              | 楽器に関する語彙の定着を図る。  | 演奏したい楽器についてやりとりする力   | 授業で練習したやりとりを家でもしてみる。   |
| 10<br>月 | 8  | Work Experience                    | 何かの仕方や人やものの様子などを表現する。<br>職場体験や働くことの大切さについて話す。<br>場面を想定したスキット活動に、意欲的に取り組む。          | how toの用法 (～の仕方)、look +形容詞 (～のように見える)、become +形容詞 (～になる)、主語 +動詞 +人 +もの (～に～を～する) | how to～に関しては、疑問詞 +不定詞 what to read(何を読むべきか)なども一緒にまとめて使えるようにする。 |
|         | 1  | レストランで食事をしよう                       | レストランでの基本的な会話を身に付ける。   | 英語で入店から注文までのやりとりをする力   | レストランで、英語で注文する機会があれば、積極的に話してみる。                                |
| 11<br>月 | 8  | Live Life in True Harmony          | 「されていること」「されたこと」などを表現する。<br>スティービー・ワンダーの信念と彼の曲について話す。<br>自分の考えや好きなものについて、意欲的に表現する。 | 受動態 (～されている)、byを使った受け身 (～によって～される)、by以外の前置詞を使った受け身                               | 不規則動詞の過去分詞をしっかりと覚える。同じ内容を、受動態と能動態の両方で表現する練習をする。                |
|         | 1  | 会話をつなげ、深めよう                        | 会話を続けやすい表現を確認する。   | あいづちや疑問文を組み合わせ、リズムよく会話を続ける力  | 英語でのあいづちや、相手が言ったことを繰り返す練習をする。                                  |
| 12<br>月 | 4  | こんな人になりたい                          | 人物について、読み手にわかりやすいポスター記事を書く。<br>他のグループのポスターを読んで、感想を伝える。<br>友だちと協力して調べ、積極的にアイデアを出す。  | ポスター発表のモデルを確認し、グループで企画を練り、練習をして発表する力   | 紹介したい人物を、相手に伝えたいという思いを大切にして、自分の知っている言葉と表現を使って伝えてみる。            |
|         | 4  | Friendship beyond Time and Borders | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。   | トルコと日本の絆を深めるきっかけとなったエルトゥール号について読み、大意を掴む力   | 分からない文法が出てきても、大まかな内容を読み取る練習をする。                                |
|         | 1  | いろいろな前置詞                           | さまざまな前置詞の基本的な意味を理解する。  | 位置を表す前置詞を使ってやりとりする力  | イラストを活用して前置詞のイメージを掴む。  |

## (様式4)

| 月      | 時配 | 学習する内容(時数)               | 学習の目標・ねらい   | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力                                       | 家庭学習の要点  |
|--------|----|--------------------------|---|---|--|
| 1<br>月 | 8  | A Gateway to Japan       | すでにし終えたことや経験したことを表現する。<br>海外で人気の日本のポップカルチャーについて話す。<br>驚くような経験などについて、意欲的に表現する。 | 現在完了の完了(～したところ<br>です)(すでに～してしまっ<br>た)、<br>現在完了の経験(～したことが<br>ある) | 不規則動詞の過去分詞<br>をしっかりと覚える。現<br>在完了用法で使う just,<br>already, once, ~<br>times,<br>never などに注目すると<br>分かりやすい。 |
|        | 1  | 相手にわかりやすい説明をしよう          | 他者意識をもって、わかりやすい説明をする。   | 大まかな内容に関する説明から始めて、だんだんと細かい情報を追加していく力                            | 身の回りの物を英語で説明してみる。  |
|        | 1  | 空港アナウンスを聞こう              | 空港でのアナウンスを聞き、内容を理解する。   | アナウンスを聞き、わからなかった部分をインフォメーションカウンターなどで質問する力                       | 空港のアナウンス特有の表現を覚えよう。  |
| 2<br>月 | 7  | A Hope for Lasting Peace | 過去から現在まで続いていることを表現する。<br>折り鶴再生の取り組みや平和について話す。<br>なりきりインタビュー活動に意欲的に取り組む。       | 現在完了の継続(ずっと～している)、現在完了進行形(ずっと～している)                             | 不規則動詞の過去分詞をしっかりと覚える。現在完了用法で使う for, since などに注目すると分かりやすい。   |
|        | 1  | 説得力のある主張をしよう             | 客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。  | 事実や理由を添えて自分の考えを言葉にする力   | 短い文をたくさん続けることを意識する。  |
|        | 1  | メールで近況報告をしよう             | 近況を報告するメールを読んだり、書いたりする。   | 事実に対して感想や意見を添えてメールを書く力  | 英語で簡単な日記をつけてみる。  |
| 3<br>月 | 4  | この1年で得た「宝もの」             | わかりやすいスピーチができる。<br>スピーチを聞いた感想を伝える。<br>クラスメートに自分の思いを伝えるメッセージを書く。               | 自己PRのモデルを確認し、構想を練って練習をして発表する力                                   | 聞き手を引きつけるスピーチになるように表情やジェスチャーを工夫してみる。   |
|        | 1  | 町の風景                     | 建物や施設に関する語彙の定着を図る。  | 友だちと道案内のやりとりをする力  | 家の近所の建物などを英語で言ってみる。  |
|        | 4  | Visas of Hope            | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。  | 杉原千畝についての物語を読み、大意を掴む力   | 分からない文法が出てきても、大まかな内容を読み取る練習をする。  |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第2学年 2学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

- 【Reading①】** 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。
- 【Program4】** 大きさや程度を比べることについて表現する。作られたものについて話す。インタビュー活動に意欲的に取り組む。
- 【Program5】** 何かの仕方について表現する。職場体験や働くことの大切さについて話す。場面を想定したスキット活動に意欲的に取り組む。
- 【Program6】** 「されていること」「されたこと」などを表現する。スティービー・ワンダーの信念と彼の曲について話す。自分の考えや好きなものについて意欲的に表現する。
- 【Our Project⑤】** ある人物について、読み手に分かりやすいポスター記事を書く。ほかのグループのポスターを読んで、感想を伝える。友だちと協力して調べ、積極的にアイデアを出す。

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・ペーパーテストにおいて単語、熟語、文法を問う問題
- ・教科書等の本読み
- ・リスニング問題

### 【思考・判断・表現】

- ・ペーパーテストにおいての内容読解や英作問題
- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業の中での、受け答え、発表、アクティビティ活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の発言や活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・毎時間4点セット(教科書・マスターノート・基本文マスター・ファイル)を持ってくる。
- ・基本的に、新出単語調べ、本文写しは予習としてやっておく。
- ・家庭学習として、単語(英文)練習、本読みを継続的に行う。

### (2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと揃え、忘れずに予習(新出単語調べ、本文写し)をしてくる。
- ・新出の文法事項や表現の説明をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。
- ・ペアワークなどの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

## 【教科担任からのメッセージ】

2年の2学期では、これまでに学習した知識を基に、さらに新しい表現を学びます。ものを比べる時の表現(比較級・最上級)や、動作を受ける側からみたときの表現(受動態)などです。少しずつ丁寧に進めますので、苦手意識を持たずに自信を持って取り組んで下さい。またリスニングにも慣れてきたと思いますので、質問の内容以外の部分も聞き取ることに挑戦してみましょう。

(様式3)

| 月   | 時配 | 学習する内容(時数)                         | 学習の目標・ねらい  | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力   | 家庭学習の要点   |
|-----|----|------------------------------------|--|---|---|
| 9月  | 10 | High-Tech Nature                   | 大きさや程度を比べることについて表現する。<br>生物をヒントにして作られたものについて話す。<br>インタビュー活動に取り組む                   | 比較級の用法(～よりも)、最上級の用法(～の中で一番)、as～asの用法(～と同じくらい…)                          | 比較の用法でよく使われる形容詞や副詞をしっかりと覚える。それぞれの用法の基本をしっかりと理解する。             |
|     | 2  | 楽器の名前                              | 楽器に関する語彙の定着を図る。  | 演奏したい楽器についてやりとりする力  | 授業で練習したやりとりを家でもしてみる。  |
| 10月 | 10 | Work Experience                    | 何かの仕方や人やものの様子などを表現する。<br>職場体験や働くことの大切さについて話す。<br>場面を想定したスキット活動に、意欲的に取り組む。          | how toの用法(～の仕方)、look+形容詞(～のように見える)、become+形容詞(～になる)、主語+動詞+人+もの(～に～を～する) | how to～に関しては、疑問詞+不定詞 what to read(何を読むべきか)なども一緒にまとめて使えるようにする。 |
|     | 2  | レストランで食事をしよう                       | レストランでの基本的な会話を身につける。   | 英語で入店から注文までのやりとりをする力  | レストランで、英語で注文する機会があれば、積極的に話してみる。                               |
| 11月 | 10 | Live Life in True Harmony          | 「されていること」「されたこと」などを表現する。<br>スティービー・ワンダーの信念と彼の曲について話す。<br>自分の考えや好きなものについて、意欲的に表現する。 | 受動態(～されている)、byを使った受け身(～によって～される)、by以外の前置詞を使った受け身                        | 不規則動詞の過去分詞をしっかりと覚える。同じ内容を、受動態と能動態の両方で表現する練習をする。               |
|     | 2  | 会話をつなげ、深めよう                        | 会話を続けやすい表現を確認する。   | あいづちや疑問文を組み合わせ、リズムよく会話を続ける力   | 英語でのあいづちや、相手が言ったことを繰り返す練習をする。                                 |
| 12月 | 6  | こんな人になりたい                          | 人物について、読み手にわかりやすいポスター記事を書く。<br>他のグループのポスターを読んで、感想を伝える。<br>友だちと協力して調べ、積極的にアイデアを出す。  | ポスター発表のモデルを確認し、グループで企画を練り、練習をして発表する力                                    | 紹介したい人物を、相手に伝えたいという思いを大切にして、自分の知っている言葉と表現を使って伝えてみる。           |
|     | 5  | Friendship beyond Time and Borders | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。   | トルコと日本の絆を深めるきっかけとなったエルトゥールル号について読み、大意を掴む力                               | 分からない文法が出てきても、大まかな内容を読み取る練習をする。                               |
|     | 1  | いろいろな前置詞                           | さまざまな前置詞の基本的な意味を理解する。  | 位置を表す前置詞を使ってやりとりする力   | イラストを活用して前置詞のイメージを掴む。   |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第2学年 3学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

**【Our Project⑤】** ある人物について、友だちと協力して調べ、積極的にアイデアを出す。読み手に分かりやすいポスター記事を書く。書かれたポスター記事を友達と協力して読み手に伝え、また、ほかのグループのポスターを読んで、感想を伝える。

**【Reading②】** 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。

**【Program7】** すでにし終えたことや経験したことを表現する。海外で人気の日本のポップカルチャーについて話す。驚くような経験などについて、意欲的に表現する。

**【Program8】** 過去から現在まで続いていることを表現する。折り鶴作成の取り組みや平和について話す。なりきりインタビュー活動に意欲的に取り組む。

**【Our Project⑥】** 1年間の思いが伝わるようなスピーチを行い、クラスメートにメッセージを書く。

**【Reading③】** 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・ペーパーテストにおいて単語、熟語、文法を問う問題
- ・教科書等の本読み
- ・リスニング問題

### 【思考・判断・表現】

- ・ペーパーテストにおいて内容読解や英作問題
- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業中での、受け答え、発表、アクティビティ活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の発言や活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・家庭学習として、練習ノートに書く練習を行う。
- ・クロームブックを用いながら、授業で学習した英文のシャドーイング練習を行い、聞き取った英語を声に出す練習をし、聞き取る力をつけていく。

### (2) 授業の受け方

- ・4点セット(教科書・マスターノート・基本文マスター・ファイル)の持ち物をしっかりと用意し、家庭学習をしてくる。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。
- ・授業での仲間と英語を使う時間を大切に、学習した英語を、授業でどんどん使ってみよう。

## 【教科担任からのメッセージ】

3学期は、「現在完了」と言われる表現の学習が中心となります。2学期で受動態を学習した際に新しく「過去分詞」を学びましたが、「現在完了」もこの過去分詞を使う表現です。従って2学期に引き続き、「過去分詞」に慣れることが非常に大切です。しかし多くの生徒が苦手とする学習項目でもあります。基本の構文を繰り返し練習し、基本をしっかりと理解しましょう。「現在完了」を学ぶと、かなり英語の表現の幅が広がるでしょう。



(様式4)

| 月      | 時配              | 学習する内容(時数)                         | 学習の目標・ねらい   | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力                       | 家庭学習の要点   |
|--------|-----------------|------------------------------------|---|---|---|
| 1<br>月 | 2               | こんな人になりたい                          | 他のグループのポスターを読んで、感想を伝える。   | ポスター発表のモデルを確認し、グループで企画を練り、練習をして発表する力            | 自分の知っている言葉と表現を使って伝えてみる。   |
|        | 3               | Friendship beyond Time and Borders | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。  | トルコと日本の絆を深めるきっかけとなったエルトゥールル号について読み、大意を掴む力       | 分からない文法が出てきても、大まかな内容を読み取る練習をする。   |
|        | 1               | いろいろな前置詞                           | さまざまな前置詞の基本的な意味を理解する。   | 位置を表す前置詞を使ってやりとりする力                             | イラストを活用して前置詞のイメージを掴む。   |
|        | 8               | A Gateway to Japan                 | すでにし終えたことや経験したことを表現する。<br>海外で人気の日本のポップカルチャーについて話す。<br>驚くような経験などについて、意欲的に表現する。 | 現在完了の完了(～したところです)(すでに～してしまった)、現在完了の経験(～したことがある) | 不規則動詞の過去分詞をしっかりと覚える。現在完了用法で使う just, already, once, ～times, neverなどに注目すると分かりやすい。 |
| 1      | 相手にわかりやすい説明をしよう | 他者意識をもって、わかりやすい説明をする。              | 大まかな内容に関する説明から始めて、だんだんと細かい情報を追加していく力  | 身の回りの物を英語で説明してみる。                               |   |
| 2<br>月 | 1               | 空港アナウンスを聞こう                        | 空港でのアナウンスを聞き、内容を理解する。   | アナウンスを聞き、わからなかった部分をインフォメーションカウンターなどで質問する力       | 空港のアナウンス特有の表現を覚えよう。   |
|        | 8               | A Hope for Lasting Peace           | 過去から現在まで続いていることを表現する。<br>折り鶴再生の取り組みや平和について話す。<br>なりきりインタビュー活動に意欲的に取り組む。       | 現在完了の継続(ずっと～している)、現在完了進行形(ずっと～している)             | 不規則動詞の過去分詞をしっかりと覚える。現在完了用法で使う for, sinceなどに注目すると分かりやすい。                         |
|        | 3               | 説得力のある主張をしよう                       | 客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。  | 事実や理由を添えて自分の考えを言葉にする力                           | 短い文をたくさん続けることを意識する。   |
|        | 1               | メールで近況報告をしよう                       | 近況を報告するメールを読んだり、書いたりする。   | 事実に対して感想や意見を添えてメールを書く力                          | 英語で簡単な日記をつけてみる。   |
| 3<br>月 | 1               | 町の風景                               | 建物や施設に関する語彙の定着を図る。  | 友だちと道案内のやりとりをする力                                | 家の近所の建物などを英語で言うてみる。   |
|        | 3               | この1年で得た「宝もの」                       | 1年間の思いが伝わるようなスピーチを行い、クラスメートにメッセージを書く。   | 自分の思いが相手に伝わるように言葉にする力                           | 自分の知っている言葉と表現を使って伝えてみる。<br>分からない文法が出てきても、大まかな内容を読み取る練習をする。                      |
|        | 5               | Visas of Hope                      | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。  | 杉原千畝についての物語を読み、大意を掴む力                           |   |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第3学年 1学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

### Program 1

して欲しいことを相手に依頼する。登場人物にとって簡単なこと、好きなことを説明する。

### Program 2

イベントの日時や場所、すべきことについて相手に尋ねる。またその質問に答える。

### Program 3

呼ばれている名前を相手に説明する。自分が楽しいと思うことについてやりとりをする。

### Our Project

記者会見の内容を聞き取り、理解する。自分の考えや感想を伝え合う。

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・ペーパーテストにおける単語、熟語、文法を問う問題
- ・教科書等の本読み
- ・リスニング問題

### 【思考・判断・表現】

- ・ペーパーテストにおいて内容読解や英作問題
- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業中での、受け答え、発表、アクティビティ活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の発言や活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・毎時間6点セットを持ってくる。(教科書、マスターノート、ニュー・エンジョイワーク、1ClassPage、中学英単語1850、ファイル)
- ・基本的に、新出単語調べ、本文写し(マスターノート)は予習としてやっておく。
- ・宿題として出されたプリント類は、必ず提出する。
- ・家庭学習として、1Class1Pageと本読みを継続的に行う。

### (2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと用意し、忘れずに予習(新出単語調べ、本文写し<マスターノート>)をしてくる。
- ・授業内容をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

## 【教科担任からのメッセージ】

2年生の後半から英語の学習が少しずつ難しくなり、中学3年の英語に不安を感じている生徒がいるかもしれませんが、しかし、確かに取り扱う単語数が増え、難易度の高い単語も増えてきましたが、基本的な文法としては2年までに大部分が終了しています。決して英語の学習がこれから果てしなく難しくなるわけではありません。あと少し新しい文法が出てきますが、受験対策も含めほとんどの学習がこれまでの総復習となる感じですので、従って、英語が得意な人もそうでない人も、自分の小さなつまづき一つ一つに丁寧にじっくりと取り組み、焦らずに学習を積み上げてほしいと思います。

(様式2)

| 月  | 時配     | 学習する内容 (時数)                              | 学習の目標・ねらい   | 身につけてもらいたい<br>学習内容・力   | 家庭学習の要点  |
|----|--------|--|---|--|--|
| 4月 | 6      | Bentos are interesting                   | <input type="checkbox"/> 相手に手伝って欲しいことについて聞き取ったり書いたりできる。   | He told us to ~  | ask と tell の違いに注意して英文を作る。                                      |
| 5月 | 4      | Bentos are interesting                   | <input type="checkbox"/> 話者にとって簡単なことや好きなことについて、聞き取ったり書いたりできる。<br><input type="checkbox"/> 相手に頼みたいことや大事なものについて伝え合う。  | It is easy for me to ~<br><br>Can I ask you to ~                                 | It is ( for - ) to ~<br>に基本形を守って英文を作る。                         |
|    | 1      | 家の中と外                                    | <input type="checkbox"/> 部屋の中ですることなどについて伝え合う。   | 家具・設備・衣服など   | 和製英語と混同しないように正しく覚える。   |
|    | 1<br>4 | ディベートをしよう<br><br>Good night. Sleep tight | <input type="checkbox"/> テーマに沿って、自分の考えや事実などを伝え合う。<br><input type="checkbox"/> イベントがいつあるか聞き取ったり書いたりすることができる。<br><input type="checkbox"/> 標識の説明や身近な人の言うことなどを、聞き取ったり書いたりできる。 | ディベートの流れと意見の主張の仕方<br><br>Can you tell me<br><br>when ~?<br><br>He told me that ~ | because, so などのキーワードを活用して英文を書く。<br><br>誰が、誰に、何を伝えたかに注意して文章を読む。 |
| 6月 | 4<br>1 | Good night. Sleep tight<br><br>道案内をしよう   | <input type="checkbox"/> 留守の友人に用件を伝えるために、伝言を頼む。<br><input type="checkbox"/> 電車の乗り換え案内について情報を伝え合うことができる。   | Can you tell him ~?<br><br>Could you tell me<br><br>how to get to ~?             | 質問内容に合わせて 5W1H を使い分ける。   |
|    | 6      | A hot sport today                        | <input type="checkbox"/> ニックネームや記念日の名前について聞き取ったり書いたりできる。<br><input type="checkbox"/> 自分が楽しいと思うものについて伝え合うことができる。   | Please call me ~<br><br>It makes me happy.                                       | call me Alex のように、名詞が直接2つ続くことに注意する。                            |

|        |   |                           |   |                                 |                                |
|--------|---|---------------------------|---|---------------------------------|--------------------------------|
| 7<br>月 | 2 | A hot sport today         | <input type="checkbox"/> 性格や特徴、気持ちを相手に伝えることができる。              | It will make you<br>sleep well. | make の次の単語が形容詞の場合と動詞の場合を使い分ける。 |
|        | 1 | メモのとり方を学ぼう                | <input type="checkbox"/> 時期や場所などの重要な情報について、話の要点を聞き取り書くことができる。 | 5 W1H を意識しながらメモをとる。             |                                |
|        | 5 | “Our project”<br>記者会見を開こう | <input type="checkbox"/> 記者会見のやりとりを通して、考えたことを伝え合うことができる。      | 今まで学習した事項を正しく活用できる。             |                                |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第3学年 2学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

- |                       |                                   |
|-----------------------|-----------------------------------|
| <b>【Reading①】</b>     | 英文を正しく読み取り、自分の考えを書く。              |
| <b>【Program4】</b>     | 人物やものについて、詳しく説明する文章が作れる。          |
| <b>【Program5】</b>     | 関係代名詞を利用して、人物やものについて詳しく説明する。      |
| <b>【Program6】</b>     | 関係代名詞の目的格を利用して、人物やものについて詳しく説明する。  |
| <b>【Our Project⑧】</b> | 地元のものを外国の人にPRするため、プレゼンテーションを作成する。 |

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・ペーパーテストにおいて単語、熟語、文法を問う問題
- ・教科書等の本読み
- ・リスニング問題

### 【思考・判断・表現】

- ・ペーパーテストにおいての内容読解や英作問題
- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業中での、受け答え、発表、アクティビティ活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の発言や活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・毎時間6点セットを持ってくる。(教科書、マスターノート、ニュー・エンジョイワーク、1ClassPage、中学英単語1850、ファイル)
- ・基本的に、新出単語調べ、本文写し(マスターノート)は予習としてやっておく。
- ・宿題として出されたプリント類は、必ず提出する。
- ・家庭学習として、1Class1Pageと本読みを継続的に行う。

### (2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと用意し、忘れずに予習(新出単語調べ、本文写し<マスターノート>)をしてくる。
- ・授業内容をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

## 【教科担任からのメッセージ】

3年の2学期では関係代名詞を中心とした後置修飾を学習します。人やものを詳しく説明するときに、後ろから説明する表現方法です。この表現方法は日本語ではほとんど見られませんが、英語では非常によく使われる表現方法です。従って生徒がつまづきやすく、難しいと思う表現です。文法構造をしっかりと理解し、基本文を繰り返し練習しましょう。2学期はまた、受検に向けての追い込みの時期にもなります。新出の学習事項と並行して、これまでに学習した内容の総復習もしましょう。特に自信のないところ、苦手としているところをしっかりと見直しましょう。

(様式3)

|         | 時配 | 学習する内容 (時数)                           | 学習の目標・ねらい  | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力  | 家庭学習の要点                             |
|---------|----|---------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 9<br>月  | 4  | “Our project”<br>記者会見を開こう             | <input type="checkbox"/> 記者会見のやりとりを通して、考えたことを伝え合うことができる。   | 今まで学習した事項を正しく活用できる。  |                                     |
|         | 5  | Faithful Elephants                    | <input type="checkbox"/> 物語を読んで、概要や登場人物の心情をとらえたり、自分の考えを書いたりできる。  | 場面や心情を表す表現を理解する力<br>概要や登場人物の心情を読み取る力   | 重要語句・表現を確実に覚えておく。                   |
|         | 1  | 不良品を交換しよう                             | <input type="checkbox"/> ものの状態や自分がどうしたいかを伝え合える。  | 買った物を交換・返品するときの表現  |                                     |
|         | 4  | Sign Languages,<br>Not Just Gestures. | <input type="checkbox"/> 登場する人物や動物について、説明を聞き取ったり書いたりできる。   | 分詞の後置修飾<br>The boy wearing a red cap is ~  | 現在分詞・過去分詞の違いを明確に理解する                |
| 10<br>月 | 4  | Sign Languages,<br>Not Just Gestures. | <input type="checkbox"/> 自分の好きな作品などについて、聞き取ったり書いたりできる。   | This is a shirt made in Italy.   | 不規則動詞の活用を覚える                        |
|         | 1  | ホームページで学校を紹介しよう                       | <input type="checkbox"/> 自分の学校を紹介するために、部活動や学校行事について書くことができる。   | ホームページの内容を読み取り、理解する力   |                                     |
|         | 1  | 簡単な表現で言いかえよう                          | <input type="checkbox"/> 英語での言い方を知らないものを、知っている語句で捏名できる。  | 自分が知っている語句を使って説明する力  |                                     |
|         | 8  | The Story of Chocolate                | <input type="checkbox"/> 関係代名詞の表現を使って、人物や場所について詳しく説明できる。<br><input type="checkbox"/> 自分の好きな人物やものについて、簡単な語句や文章を用いて伝え合うことができる。 | 関係代名詞<br>I mean the woman who has long hair.<br>It is a movie that has many romantic scenes. | which, who の違いを理解し、正しく使い分けられるようにする。 |
|         | 1  | わかりやすい文章を考えよう                         | <input type="checkbox"/> つなぎ言葉に注意して英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。   | 相手に分かりやすい文章の構成やつなぎ言葉   |                                     |
|         | 4  | The Great Pacific<br>Garbage Patch    | <input type="checkbox"/> 登場人物の様子や持ち物について、英文を聞き取ったり書いたりできる。   | 関係代名詞<br>Here is a plan which my father made for you.  | 主格の関係代名詞との違い、使い分けを明確にする。            |

|         |   |                                    |  |  |                                      |
|---------|---|------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 11<br>月 | 4 | The Great Pacific<br>Garbage Patch | □文章の内容について他の人に伝えるために、写真や絵を見て相手に示しながら概要を話すことができる。                     | 関係代名詞<br>The museum I like<br>the best is near here.                                       | 関係詞の省略や、<br>that を使う場合などの特殊な用法を確認する。 |
|         | 1 | ディスカッションをしよう                       | □与えられたテーマについて、相手に納得してもらうように自分の考えを伝えることができる。                          | ディスカッションの流れや意見の主張の仕方   | 意見を主張するときの表現を覚える。                    |
|         | 5 | “Our Project”<br>あなたの町をPRしよう       | □自分の地域の魅力を知ってもらうため、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。                            | 関係代名詞などの既習の言語材料を理解し、活用する力  | 教科書・ワークの既習内容を見直す。                    |
|         | 1 | 非常時のアナウンスを聞こう                      | □アナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。   | 英文を聞いて、必要な情報を聞き取る力   |                                      |
| 12<br>月 | 8 | Is AI a Friend or an<br>Enemy?     | □自分が別の立場だったらしたいことについて、聞き取ったり書いたりできる。<br>□登場人物や自分の願望などについて伝え合うことができる。 | 仮定法<br>If I were you, I would<br>ask someone to help.<br>I wish I had a camera<br>with me. | 現在形の仮定の文との違いを明確にする。<br>助動詞の過去形を覚える。  |
|         | 5 | Malala’s Voice for the<br>Future   | □物語を読んで、概要や要点を捉えることができる。<br>□マララさんのスピーチについて自分の考えを書くことができる。           | 客観的・主観的な意見が組み込まれた文章の構成を理解し、概要や要点を捉える技能   | 内容を理解するため、くり返し読んで練習する。<br>重要表現を覚える。  |
|         | 2 | 中学校の思い出を残そう                        | □学校であったことや自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりできる。                       | 中学校で既習の言語材料の知識<br>既習の言語材料を理解する技能   |                                      |

(様式1)

# 鎌ヶ谷市立第四中学校 第3学年 3学期 英語科 シラバス

## 【学習の目標等】

- 【Power-Up④】** 基本的な非常時のアナウンスを聞いて理解できる。
- 【Program7】** 仮定法過去を用いた文章を読んで、大まかな概要を捉え内容が理解できる。
- 【Reading②】** ある程度の量の英文を正しく読み取り、要約できる。
- 【Special Project】** 中学校の思い出についての文章を書き、発表できる。
- 【入試対策】** 入試に向けて実践問題に取り組み総合力をつけるとともに、基本事項の確認をする。

## 【評価の観点及び内容】

### 【知識・技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。

### 【思考・判断・表現】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

### 【主体的に学習に取り組む態度】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 【評価の方法】

### 【知識・技能】

- ・ペーパーテストにおいて単語、熟語、文法を問う問題
- ・教科書等の本読み
- ・リスニング問題

### 【思考・判断・表現】

- ・ペーパーテストにおいての内容読解や英作問題
- ・英作文、スピーチ発表
- ・インタビューテスト
- ・授業中での、受け答え、発表、アクティビティ活動

### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・授業中の発言や活動に対する取り組み
- ・ワークシートやノート、ワーク等への取り組み

## 【学びを高める学習方法アドバイス】

### (1) 学習方法

- ・毎時間6点セットを持ってくる。(教科書、マスターノート、ニュー・エンジョイワーク、1ClassPage、中学英単語1850、ファイル)
- ・基本的に、新出単語調べ、本文写し(マスターノート)は予習としてやっておく。
- ・宿題として出されたプリント類は、必ず提出する。
- ・家庭学習として、1Class1Pageと本読みを継続的に行う。

### (2) 授業の受け方

- ・持ち物をしっかりと用意し、忘れずに予習(新出単語調べ、本文写し<マスターノート>)をしてくる。
- ・授業内容をしっかりと聞き、板書は丁寧にノートに書く。
- ・ペアやグループでの活動は、目的をしっかりと理解し積極的に取り組む。

## 【教科担任からのメッセージ】

いよいよ3学期になりました。今月は私立高校の入試、来月は公立高校の入試と続きます。英語の学習は短時間で身に付くものではありませんが、入試前にやるべきことはたくさんあります。まず、少しでも多くの過去問を解いて、自分が出来るところを少しでも増やしましょう。全てを完璧にできるようにする必要はありません。また、英語の試験を受ける時には頭が英語モードに切り替わるようにすることが大切です。そのために、直前まで英語を聴いて耳を慣らしておくことや、無理なく読める英文をたくさん読んで英文を読むスピードを上げておきましょう。さらに少しでも時間があれば、単語帳を眺めるなどして単語のつづりを確認しましょう。



(様式4)

|        | 時配 | 学習する内容(時数)                                    | 学習の目標・ねらい  | この学習で身につけて<br>もらいたい学習内容・力                                    | 家庭学習の要点                                 |
|--------|----|---|--|--|---|
| 1<br>月 | 1  | 非常時のアナウンスを<br>聞こう                             | <input type="checkbox"/> アナウンスを聞いて、必<br>要な情報を聞き取ることが<br>できる。   | 英文を聞いて、必要な情報<br>を聞き取る力                                       |   |
|        | 3  | Program 7<br>“Is AI a Friend or<br>an Enemy?” | <input type="checkbox"/> 本文の読解を通して、仮<br>定法の基本の用法を再確認<br>する。また、仮定法の文を<br>読んで理解できる。  | 仮定法過去<br>If I were you, I would buy<br>a new vacuum cleaner. | 仮定法の基本の形<br>を理解する。                      |
|        | 2  | 中学校の思い出を残そ<br>う                               | <input type="checkbox"/> 学校であったことや自分<br>の思い出などについて、簡単<br>な語句や文を用いて話した<br>り書いたりできる。   | 中学校で既習の言語材料<br>の知識<br>既習の言語材料を理解す<br>る技能                     |   |
|        | 6  | 3年間の総復習<br>過去問演習と解説                           | <input type="checkbox"/> 中学校の3年間で習った<br>重要語句や文法表現を理解<br>できる。<br><input type="checkbox"/> 既習の言語材料を総復習<br>し、知識を定着させる。        | 3年間で習う英語の総合<br>的な知識<br>3年間の知識を複合的に<br>活用できる力                 | 間違えた問題や覚<br>えていない表現の<br>復習に力を入れる。       |
| 2<br>月 | 10 | 3年間の総復習<br>過去問演習と解説                           | <input type="checkbox"/> 入試に向けて実践問題に<br>取り組み、複数の文法事項<br>を活用できる総合力をつけ<br>る。<br><input type="checkbox"/> 重要表現、重要語句を確<br>認する。 | 3年間で習う英語の総合<br>的な知識<br>3年間の知識を複合的に<br>活用できる力                 | 入試に向けて、過去<br>問や復習問題を1<br>問でも多く解くこ<br>と。 |